

応用心理学部臨床心理学科の履修モデル

本学科のカリキュラムは、大学生として、社会人として必要な教養やさまざまなリテラシーを学ぶ科目である【基礎・教養】と、心理学・臨床心理学の専門的な知識、心理支援のための技能を学ぶ科目群である【専門】の2つの科目群から構成されています。それぞれの科目群には、最低限必要な知識、技能を学ぶ必修科目と、学生の興味や関心、卒業後の希望進路によって選択して履修する選択科目があります。

以下に、卒業後の進路3つを想定し、それぞれの進路に合った履修計画のモデル（進路別履修モデル表）を掲げます。

モデル1：公認心理師、臨床心理士、スクールカウンセラー等、心理支援にかかる専門職への進路

将来、公認心理師、臨床心理士、カウンセラーなど、心理支援の専門職への進路を希望する学生は、大学を卒業後、大学院へ進学することが基本となります。そのため、心理学ならびに臨床心理学に関する専門的知識を修得することはもちろん、専門領域の英語文献を読解・和訳する能力を高めることが求められます。また3年次選択必修科目である演習科目は大学院進学希望者向けの科目を取ること、4年次の卒業研究においては学術論文形式の論文を提出することが求められます。さらにこのモデルで挙げた科目や卒業要件に留まらず、幅広く履修することが望まれます。

モデル2：企業、自治体などで人事、メンタルヘルス、福祉、子育て支援などへの進路

近年、心理支援の専門職に限らず、企業、自治体、福祉施設など、様々な領域で臨床心理学の知識、技能を持つ人材が求められています。このモデルでは、こうした業務に就くことを想定し、産業・組織心理学、高齢者心理学、児童心理学、障害者心理学などさまざまな立場にいる人々の心理学を学び、さらに社会福祉学概論など、心理学に限らず、援助のための広い知識を学ぶためのモデルです。

モデル3：企業などで調査、企画、営業、販売といった業務で心理学の知識や経験を活かす進路

心理学を学びそれを活かす進路には、心理支援の専門職のみならず、調査やデータ分析、対人コミュニケーションの知識や技術を活かした職業があります。例えば社会調査士資格（（一社）社会調査協会認定）の指定科目を履修し、同資格を取得し、企業などでの調査、開発、企画などの業務に就くことが考えられます。さらにこのモデルでは、心理学の知見に基づくコミュニケーション能力を活かした営業、販売などの仕事に就くことも想定しています。

希望進路別履修モデルと卒業要件

【基礎・教養】

24 単位以上 (うち必修科目 4 科目 8 単位)

【専門】○必修科目

成徳の心理学	2	臨床心理学概論	2
心理学概論	2	心理学的支援法 (基礎)	2
心理学統計法	2	心理的アセスメント I	2
心理学実験 I	1	人体の構造と機能及び疾病	2
心理学実験 II	1	精神疾患とその治療	2
心理学研究法 I	2	卒業演習	4
心理学研究法 II	2		

(13 科目 26 単位)

○選択必修科目

<A群>

発達心理学	2
知覚・認知心理学	2
学習・言語心理学	2
神経・生理心理学	2
感情・人格心理学	2

(3 科目 6 単位以上)

<B群>

心理学的支援法 (心理療法 A)	2
心理学的支援法 (心理療法 B)	2
心理学的支援法 (心理療法 C)	2

(2 科目 4 単位以上)

<C群>

臨床心理学セミナー	4
発達心理学セミナー	4
学校心理学セミナー	4
社会心理学セミナー	4
産業心理学セミナー	4

(1 科目 4 単位以上)

○選択科目

公認心理師、臨床心理士
スクールカウンセラーなど、
心理支援にかかる専門職

心理データ処理	2
心理的アセスメント II	2
家族心理学	2
グループアプローチ	2
発達臨床心理学	2
ポジティブ心理学	2
心理学文献講読 A	2
心理学文献講読 B	2
心理学文献講読 C	2
心理学文献講読 D	2
高齢者心理学	2
障害者・障害児心理学	2
公認心理師の職責	2
臨床心理学特講 A	2
臨床心理学特講 B	2
児童心理学	2
青年心理学	2
教育心理学	2
教育・学校心理学	2
社会・集団・家族心理学	2
福祉心理学	2
産業・組織心理学	2
司法・犯罪心理学	2
健康・医療心理学	2
コミュニティ心理学	2
コミュニケーションの心理学	2
スクールカウンセリング入門	2
心理演習 (心理実践実習)	1
心理実習	2
社会福祉概論	2
心身疾患とその治療	2
関係行政論	2

企業、自治体などで人事、
メンタルヘルス、福祉、
子育て支援など

心理データ処理	2
心理的アセスメント II	2
家族心理学	2
グループアプローチ	2
発達臨床心理学	2
ポジティブ心理学	2
心理学文献講読 A	2
心理学文献講読 B	2
心理学文献講読 C	2
心理学文献講読 D	2
高齢者心理学	2
障害者・障害児心理学	2
臨床心理学特講 A	2
臨床心理学特講 B	2
児童心理学	2
青年心理学	2
教育心理学	2
教育・学校心理学	2
社会・集団・家族心理学	2
福祉心理学	2
産業・組織心理学	2
司法・犯罪心理学	2
健康・医療心理学	2
コミュニティ心理学	2
コミュニケーションの心理学	2
スクールカウンセリング入門	2
心理演習 (心理実践実習)	1
哲学と倫理	2
社会福祉概論	2
心身疾患とその治療	2
関係行政論	2

企業などで調査、企画、営業、
販売といった業務で心理学の
知識や経験を活かす

心理データ処理	2
心理的アセスメント II	2
家族心理学	2
グループアプローチ	2
発達臨床心理学	2
ポジティブ心理学	2
心理学文献講読 A	2
心理学文献講読 B	2
心理学文献講読 C	2
心理学文献講読 D	2
高齢者心理学	2
障害者・障害児心理学	2
臨床心理学特講 A	2
臨床心理学特講 B	2
児童心理学	2
青年心理学	2
教育心理学	2
社会調査法入門	2
社会・集団・家族心理学	2
福祉心理学	2
質的分析法	2
産業・組織心理学	2
司法・犯罪心理学	2
健康・医療心理学	2
コミュニティ心理学	2
社会調査演習	2
コミュニケーションの心理学	2
心理演習 (心理実践実習)	1
哲学と倫理	2
社会福祉概論	2
心身疾患とその治療	2

卒業演習 4

専門 計92単位以上

臨床心理学の科目一覧（学年配当）

区分1	区分2	1年		2年		3年		4年	
		科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
基礎・教養	外国語	英語Ⅰ	1						
		英語Ⅱ	1						
	情報・メディアリテラシー	情報・メディアリテラシー(基礎)	2	情報演習	2				
		○ 情報・メディアリテラシー(応用)	2						
	キャリアデザイン	○ キャリアデザインⅠ	2			キャリアデザインⅡ	2		
		○ 基礎演習Ⅰ	2			キャリアデザイン演習	2		
		○ 基礎演習Ⅱ	2						
教養		日本文学	2	数学の基礎	2				
		地理学入門	2	情報と社会	2				
		歴史学入門	2	経済学入門	2				
		法学入門	2	環境論	2				
		社会学概論	2	スポーツ	1				
臨床心理学の専門	心理学の基礎	○ 成徳の心理学	2	㉞ 神経・生理心理学	2				
		○ 心理学概論	2	㉞ 感情・人格心理学	2				
		㉞ 発達心理学	2						
		㉞ 知覚・認知心理学	2						
		㉞ 学習・言語心理学	2						
	心理学の方法	○ 心理学統計法	2	心理データ処理	2				
		○ 心理学実験Ⅰ	1	○ 心理学実験Ⅱ	1				
	臨床心理学の基礎	○ 臨床心理学概論	2	㉞ 心理学的支援法(心理療法A)	2				
		○ 心理学的支援法(基礎)	2	㉞ 心理学的支援法(心理療法B)	2				
		○ 心理的アセスメントⅠ	2	㉞ 心理学的支援法(心理療法C)	2				
			心理的アセスメントⅡ	2					
臨床心理学の展開			発達臨床心理学	2	高齢者心理学	2	臨床心理学特講A	2	
			ポジティブ心理学	2	障害者・障害児心理学	2	臨床心理学特講B	2	
子ども・学校の臨床心理学			心理学文献講読A	2	心理学文献講読C	2			
			心理学文献講読B	2	心理学文献講読D	2			
社会・産業の臨床心理学			教育心理学	2	公認心理師の職責	2			
	社会調査法入門	2	社会・集団・家族心理学	2	産業・組織心理学	2			
実習・演習科目			福祉心理学	2	司法・犯罪心理学	2			
			質的分析法	2	健康・医療心理学	2			
臨床心理学の関連領域	スクールカウンセリング入門	2			コミュニティ心理学	2			
	哲学と倫理	2	○ 精神疾患とその治療	2	社会調査演習	4			
	社会福祉概論	2	心身疾患とその治療	2	コミュニケーションの心理学	2			
	○ 人体の構造と機能及び疾病	2			心理演習(心理支援実習)	1	心理実習	2	
					◎ 臨床心理学セミナー	4			
					◎ 発達心理学セミナー	4			
					◎ 学校心理学セミナー	4			
					◎ 社会心理学セミナー	4			
					◎ 産業心理学セミナー	4			
					関係行政論	2			
							○ 卒業演習	4	

○： 必須科目

㉞～㉞： 選択必修科目

下線： 公認心理師指定科目